

# センコーグループでの多様な就業体験を通して 大学生の職業観を育む機会に ～大学1・2年生対象の SKGHD Job Trial を初開催～

センコーグループホールディングス株式会社(本社:東京都江東区、社長:福田 泰久、以下「センコーGHD」)は、大学1・2年生が対象のSKGHD Job Trial(※)(以下「Job Trial」)を、明治大学、立教大学から参加学生を募り、2024年8月から9月にかけて開催し、各大学から11月に完了報告を受けました。



実施風景(左:5日間コース 物流センター見学 右:3日間コース ベテラン社員1対1指導)

センコーGHDでは、本格的な就活に入る前の大学1・2年生が夏休み期間に就業体験ができる機会として、新たな取組み Job Trial を2022年度から企画し昨年度のトライアル開催を経て、今年度本格的に実施しました。

今年度の Job Trial は3日間/5日間の2コースを開催し、3日間コースは生成AIの活用をテーマに進め、5日間のコースはセンコーグループの多様な事業説明と営業体験等、職業観を育むコースを展開しました。

最も学生から人気があった Job Trial 5日間コースでは、センコーGHDを含めグループ内から5社が参加し、業界分析、提案書の作り方、名刺交換などのビジネススキルをはじめ、物流センター見学や出荷作業体験、営業スタッフと客先訪問など、センコーグループの物流、商事・貿易、ライフサポート、ビジネスサポートの各事業について学んでもらいました。

Job Trial 実施後は、大学内の報告会を経て11月にセンコーGHDは各大学から完了報告を受け、参加した学生から「さまざまな業界に触れるだけでなく、プログラムを通じて情報収集やインタビュー手法などについて学び、自己成長を実感することができた」といった声が寄せられ、有意義な時間を提供することができました。

センコーグループでは、グループの多様な事業を大学生に知ってもらう場として、次年度以降も Job Trial を開催し、大学生へのキャリア形成支援を通じて産学連携を促進し、社会に貢献していく考えです。

※SKGHD Job Trial・・・2022年6月に改正された産学協議会の考え方にに基づき、インターンシップとは異なる大学1・2年生を対象としたキャリア形成支援を目的とするセンコーグループ独自の取組みです。